

令和3年度

当初予算の主な事業説明書

諫早市

# 目 次

ページ

## 【令和2年度までに設定した債務負担行為に基づき実施する主な継続事業】

南諫早産業団地整備事業	1
上宇戸橋公園線道路改良事業	2
工業用水道施設拡張事業（工業用水道事業会計）	3
（仮称）伊木力浄水場整備事業（水道事業会計）	4

# 南諫早産業団地整備事業

## これまでの経緯及び目的

平成27年度に開始した新産業団地の候補地調査の結果、小栗地区の丘陵地が最適と判断し、平成31年1月から1工区の工事に着手し令和3年3月末の造成完了を予定している。残る2工区は令和3年度から工事に着手し令和5年末に造成完了を目指している。

工事の着実な推進を図るため、事業主体となる諫早市土地開発公社へ支援を行い、南諫早産業団地の整備による新たな雇用の場の創出と地域経済の活性化を図る。

## 事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市土地開発公社
- 《 事業期間 》 平成29年度～令和5年度
- 《 事業内容 》 南諫早産業団地整備事業を実施する諫早市土地開発公社に対して補助を行う。
  - ・整備地区 小栗地区（平山町、栗面町、小ヶ倉町の各一部）
  - ・分譲面積 約20ha（1工区 約11ha、2工区 約9ha）

## 事業費

総事業費	約 6,000,000 千円	（公社負担分含む）
当初予算事業費	464,354 千円	
（財源内訳） 県支出金	213,816 千円	
その他	250,538 千円	（まちづくり未来基金繰入金）

## 年度別事業内容

2年度以前	3年度	4年度以降
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計</li> <li>・事前調査</li> <li>・用地取得</li> <li>・1工区造成工事</li> <li>・1工区道路舗装工事</li> <li>・1工区確定測量</li> <li>・配水池関連工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1工区道路舗装工事</li> <li>・1工区確定測量</li> <li>・2工区造成工事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2工区造成工事</li> <li>・2工区道路舗装工事</li> <li>・2工区確定測量 （債務負担行為）</li> </ul>

## 事業実施による効果

新しい産業団地を整備し企業誘致を推進することにより、雇用の場の創出による若者等の市外への流出防止と地域経済の活性化が図られる。

## 事業担当課

商工振興部 産業誘致課

（9款－3項－1目－新産業団地整備事業）

# 上宇戸橋公園線道路改良事業

## これまでの経緯及び目的

市道上宇戸橋公園線は、JR諫早駅周辺地区と行政施設や文教施設、商業機能等が集中する市役所周辺地区を最短経路（本明川右岸沿い）で直結しており、通勤、通学など市民の日常生活に密着した交通量が多い幹線路線である。現在は、幅員が狭小で歩道も確保されていないことから、車両と歩行者が行き交う際に危険な状態となっているため、拡幅整備を実施することにより、安全・安心で移動しやすい道路空間を確保し、快適で魅力的なまちづくりを進めるもの。

## 事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成28年度～令和4年度
- 《 事業内容 》 市道上宇戸橋公園線の拡幅改良
  - ・延長 L=760m、W=9.5m

## 事業費

当初予算事業費	192,000 千円	
(財源内訳) 地方債	182,300 千円	
その他	4 千円	(雇用保険料個人負担分)
一般財源	9,696 千円	

## 年度別事業内容

2年度以前	3年度	4年度以降
H29・関係機関協議 ・測量詳細設計 H30・測量詳細設計 R1・雨水ポンプ施設移設工事 ・用地購入 ・物件補償 R2・改良工事（切土法面工事） ・用地購入 ・物件補償	・改良工事（切土法面工事）	・改良工事 ・用地購入 ・物件補償

## 事業実施による効果

安全・安心で移動しやすい快適な道路空間が確保される。また、中心市街地の拠点を結ぶ幹線道路を整備することにより、街の活性化や都市機能の強化が図られる。

## 事業担当課

建設部 道路課

(10款-2項-3目-通学路安全対策事業)

# 工業用水道施設拡張事業(工業用水道事業会計)

## これまでの経緯及び目的

工業用水道の新たな取水場の整備、送水ポンプ場・中継ポンプ場の増強及び配水池の増設等を行うことにより、今後の需要量の増加に対応した工業用水の安定供給を図る。

## 事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 令和2年度～令和6年度
- 《 事業内容 》
  - ・取水場整備工事（6か所） 約5,000m<sup>3</sup>/日増量
  - ・ポンプ場増強工事（3か所）
    - 送水能力：15,000m<sup>3</sup>/日→20,000m<sup>3</sup>/日
  - ・配水池整備工事 配水池新設：C=5,200m<sup>3</sup>
  - ・配水池用地購入（貝津町）
  - ・ポンプ場整備工事
  - ・実施設計業務

## 事業費

総事業費	2,998,549 千円
当初予算事業費	988,897 千円
(財源内訳) 地方債	321,200 千円
繰入金	642,200 千円
その他	25,497 千円
R4～R6 債務負担行為	1,846,705 千円

## 年度別事業内容

2年度以前	3年度	4年度以降
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実施設計業務</li> <li>・事業変更届出書作成業務</li> <li>・水源調査業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取水場整備</li> <li>・ポンプ場増強工事</li> <li>・配水池整備工事</li> <li>・実施設計業務</li> <li>・水源調査業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取水場整備</li> <li>・ポンプ場増強工事</li> <li>・配水池整備工事</li> <li>・ポンプ場整備</li> </ul>

## 事業実施による効果

工業用水道施設を拡張・整備し、給水能力を増強することにより産業の振興及び地域経済の活性化が図られ、新たな雇用の創出・定住人口増加につながる。

## 事業担当課

上下水道局 水道課

## (仮称)伊木力浄水場整備事業(水道事業会計)

### これまでの経緯及び目的

現在、本市の水道水源は主に地下水であるが、伊木力ダムからの河川水を新たな水源として活用する(仮称)伊木力浄水場を整備することにより、水源の多様化を図るとともに水道水の広域的な安定供給を推進する。

### 事業概要

- 《 事業主体 》 諫早市
- 《 事業期間 》 平成29年度～令和3年度
- 《 事業内容 》
  - ・ (仮称)伊木力浄水場建設事業  
浄水能力6,000m<sup>3</sup>/日(膜ろ過方式)  
取水量 表流水5,000m<sup>3</sup>/日、地下水1,000m<sup>3</sup>/日
  - ・ 発注支援業務 1式
  - ・ 監視業務 1式

### 事業費

総事業費	2,995,000 千円
当初予算事業費	1,560,617 千円
(財源内訳)	
国庫支出金	180,524 千円
地方債	540,400 千円
繰入金	244,100 千円
その他	595,593 千円

### 年度別事業内容

2年度以前	3年度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発注支援業務 (H29～30)</li> <li>・ 実施設計業務</li> <li>・ 建設工事</li> <li>・ 監視業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建設工事</li> <li>・ 監視業務</li> </ul>

### 事業実施による効果

(仮称)伊木力浄水場を整備することにより、水源の多様化と水道水の地域間融通による広域的な供給が可能となり、災害等に強い安定した水道水の供給が促進される。

### 事業担当課

上下水道局 水道課